



平成24年12月2日の定期保守作業

今年最後の保守作業は、汽車倶楽部にて9600形59647号機とC61形18号機を磨いたあと「直方いこいの村」へ移動し、D51形225号機の作業を行い無事終了しました。

作業内容(対象)	活動の様子(写真)	コメントなど
①9600形 59647号機		今年最後の保守作業ということで、いつも増して気合十分…だったと思います。ウエスを手に機関車を磨く腕にも力がこもります。
		こちらも、いつもより更に入念に油を塗布。足元に修復中の蒸気機関車の部品が置いてあるので、それを踏まない様に注意して…。「修復中の機関車」が何かは、近いうちにご紹介させて頂く予定です、お楽しみに。
		キャブ(運転室)の窓も美しく磨かれました。
②C61形 18号機		この2ヶ月ほど、蜘蛛の巣との「格闘」があった屋外保管のC61。こちらも入念にウエスで磨きあげていきます。

作業内容(対象)	活動の様子(写真)	コメントなど
<p>②C61形 18号機</p>		<p>何やら部品の分解作業に着手しているようです。一体、何の部品でしょうか？ 分解するという事は、何か目的があつての事だと思しますので、今度聞いておきます。</p>
<p>③D51形 225号機</p>	  	<p>雨が降るとの予報が出ていて、空模様と睨めっこしながらの作業となりました。 美しい姿で新年を迎えて貰うべく、いつも以上に心をこめて車体を磨いていきます。</p> <p>車体に油を塗布しています。塗布したあとは・・・(下の写真へ)</p> <p>ウエスで拭き上げていきます。 表面の艶出しと撥水効果の両得を狙ったものと思います。</p>